

清水区障害者相談支援連絡調整会議によるアンケート調査結果（抜粋）

1 調査名

移動支援サービス利用状況調査

2 実施者

清水区障害者相談支援連絡調整会議

3 調査対象

【事業所調査】 13 事業所（清水区内移動支援事業所）

【利用者調査】 136 名（清水区内通所事業所利用者）

4 調査期間

平成 23 年 5 月 6 日～10 日

5 調査内容

【事業所調査】

(1) 回答数 10 事業所／13 事業所

(2) 平成 22 年度 契約者数、利用者数計 (単位：人)

| 区分 | 知的障害 | | 精神障害 | | 身体障害 | | 計 | |
|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|
| | 契約者 | 利用者 | 契約者 | 利用者 | 契約者 | 利用者 | 契約者 | 利用者 |
| 障害児 | 119 | 119 | 0 | 0 | 0 | 0 | 119 | 119 |
| 障害者 | 82 | 82 | 13 | 13 | 39 | 38 | 134 | 133 |
| 計 | 201 | 201 | 13 | 13 | 39 | 38 | 253 | 252 |

(3) 利用内容

| 序列 | 内容 |
|----|----------|
| 1 | 余暇活動 |
| 2 | 通院 |
| 3 | 必需品買物 |
| 4 | 理美容院 |
| 5 | 行政・金融手続き |

→

| 余暇活動内容 |
|--------|
| カラオケ |
| ボウリング |
| 映画 |
| プール |
| 散歩 |
| サークル活動 |

⋮

※ 利用内容の序列は、利用実績の多い順に記載。

(4) 平成 23 年 3 月 受付状況 (単位：件)

| 利用申込件数 | 利用件数 | 申込却下件数 |
|--------|------|--------|
| 504 | 460 | 44 |

※ 10 事業所のうち、当項目について回答のあった 6 事業所の合計を記載。

(5) 利用希望の多い曜日、時間帯

| 区分 | 曜日 | 時間帯 |
|-----|--------|-------------------|
| 平日 | 月・木曜日 | 16:00～18:00 |
| | | 17:00～21:00 (者のみ) |
| その他 | 土・日・祝日 | 8:30～17:00 |

(6) 支援・制度について困っている点 (自由記載)

| | |
|-------------|--|
| ア. ヘルパーについて | |
| | 土日の依頼・急な依頼が多くヘルパー調整が難しい。また利用希望時間も重複する。 |
| | ガイドヘルパーが不足している。思春期の男児に対応できる男性ヘルパーは絶対的に足りない。 |
| | 専門性のある事業所は少なく、ヘルパー 2 級であっても専門的な知識が得られないため、すぐに対応できない。 |
| イ. 支援方法について | |
| | 徒歩では遠くに出かけられず、移動手段が少ない。特に車椅子の場合は、いく場所が制限されてしまう。 |
| | 利用者との信頼関係を作るのに時間がかかる。 |
| | 1 回に使える時間の決まりが無いため利用者にとっては良いが、事業者にとっては難しい。 |
| ウ. 報酬について | |
| | 給付費が低額。 |
| | 土日の利用が多く、事業所からヘルパーには休日加算のヘルパー料金を支払っている。 |
| エ. 利用方法について | |
| | 移動支援の本来の目的が保護者に徹底できていないように感じる。 |
| | 親が自宅にいるのに利用することが多く、親の協力があっても良いかと思う。 |
| | 目的の無い支援があり、困ってしまう。 |
| | 保護者のレスパイトなど、家族支援になってしまう。 |

【利用者調査】

(1) 回答数 112人/136人

(2) 移動支援サービスの利用状況 (単位：人)

| 区分 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 利用している | 0 | 10 | 16 | 6 | 1 | 0 | 33 |
| 利用していない | 1 | 14 | 31 | 21 | 7 | 2 | 76 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| 計 | 1 | 24 | 48 | 28 | 9 | 2 | 112 |

※ 年齢は、利用者の年齢。

(3) 利用している人への調査

ア. 利用して良いと感じる点 (複数回答) (単位：人)

| 序列 | 良い点 | 回答数 |
|----|----------------|-----|
| 1 | 他者との関係づくり | 27 |
| 2 | 本人を知ってくれる人が増える | 21 |
| 3 | 経験が積める | 13 |

⋮

※ 序列は、回答数の多い順に記載。

イ. 希望時間数の利用

| 区分 | 人数 |
|--------|----|
| できている | 20 |
| できていない | 11 |
| 無回答 | 2 |
| 計 | 33 |

→

| できていない理由 |
|------------------|
| 子どもにあったヘルパーがいない。 |
| ヘルパーが少ない。 など |

ウ. 利用にあたり困っていること (自由記載)

| |
|--|
| ヘルパーについて |
| ヘルパーが少なく希望日に利用できず、時間数も限定されてしまう。また、緊急時にも利用ができない。 |
| 男性のヘルパーが少ないため、使いたい時に使えない。 |
| 利用方法について |
| 重度知的障害者の余暇活動の内容が狭いので、サービスを受けたくてもどうい場合利用したら良いのか分からない。 |

(4) 利用していない人への調査

ア. 利用していない理由（複数回答）（単位：人）

| 序列 | 理由 | 回答数 |
|----|---------------------|-----|
| 1 | 保護者がいるので必要ない | 39 |
| 2 | サービス内容を知らない | 21 |
| 3 | 申請済みだが具体的な利用法が分からない | 15 |

⋮

※ 序列は、回答数の多い順に記載。

イ. 利用していない理由について考え方（自由記載）

| |
|--|
| 保護者がいるので必要ない |
| 親と一緒に動ける間は出かけたと思っている。 |
| 現時点では保護者がいるので必要ないと思っているが、母親以外と接する機会を持つことは利用者にとっても良い経験になるとは考えている。 |
| 現在家族で何とかできているが、将来的には必要。利用者への理解に不安があるため、安心して利用できると思う。 |
| サービス内容を知らない |
| 今は親が元気なので必要ないが、サービスの内容を詳しく知りたい。 |